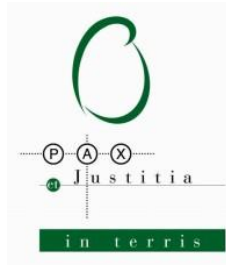


CATHOLIC DIOCESE OF NAGOYA
2-6-35 AOI HIGASHI-KU
NAGOYA, 461-0004 JAPAN
TEL :81-52-935-2223
FAX :81-52-935-2254
EMAIL:curia@nagoya.catholic.jp



カトリック名古屋教区
461-0004 名古屋市東区葵 2-6-35
電話 : 052-935-2223
ファックス : 052-935-2254
Eメール: :curia@nagoya.catholic.jp

2020年6月4日

教区の皆さま

平和旬間について

教区司教 松浦悟郎

＋主の平和

今年の平和旬間について、お知らせします。本来ならば、教区・宣教司牧評議会にて方針などを決め、実行委員会を立ち上げて準備に入るところですが、コロナ対策として6月の宣教司牧評議会が中止になりました。そこで、5月28日に開催された司祭評議会常任教委員会の意見を聞き、今年の平和旬間を下記のように行うことにしましたので、よろしくお願ひします。

記

1. 今年のテーマは「すべてのいのちを守るために」

* 平和旬間に向けて下記の下線の3要素を踏まえて準備して下さい

- 教皇訪日のテーマを平和旬間のテーマにしました。テーマを深めるために、教皇が日本で残したさまざまなメッセージがあります。また、日本の教会は、教皇訪日に応えて、9月を「すべてのいのちを守るための月間」と決めました。
- 今年は戦後75周年で、司教団メッセージが発表されます。当初、6月23日に司教団は沖縄に集い発表するはずでした。コロナ対策で司教全員集うことはできませんが、このメッセージはこの日に発表されます。
- 教皇庁広報局は、教皇フランシスコの環境についての回勅『ラウダート・シ』発表から5年を記念して、2020年5月24日から21年5月24日までを「特別ラウダート・シ記念年間」と決めました。世界が新型コロナウイルスのパンデミックと闘う中、同回勅のメッセージは「2015年当時と変わらず、今日も預言的」だと同部署は指摘しています。
- 参考資料として、教皇フランシスコ訪日講和集、『すべてのいのちを守るために』（カトリック中央協議会）や司教団が出した『いのちへのまなざし [増補新版]』があります。

2. 今年の平和祈願ミサ・企画はカテドラルではなく、各ブロックで行うことにします。

* 日時 : 2020年8月9日(日)午後2時より

(独自の企画をする場合、必ずしも上記日程にこだわらなくても良い)

* 同じ時間に行うことによって、教区で一つになって祈ることを目指します。ミサでは3密にならないようにしなければならないので、さまざまな工夫をいただけたらと思います。下記のアイデアも参考に自由に考えて下さい。

- 平和旬間の間、各小教区(グループ、個人)がテーマを決めて取り組み、ブロックでのミサに代表者が参加して報告、祈り、奉納することで共有する。
- ブロックでのミサは代表者だけにして、同じ時間に各小教区でもミサ(祈り)をする。

尚、今年の広島教区の平和行事は、他教区不参加で行うとのことです。

以上